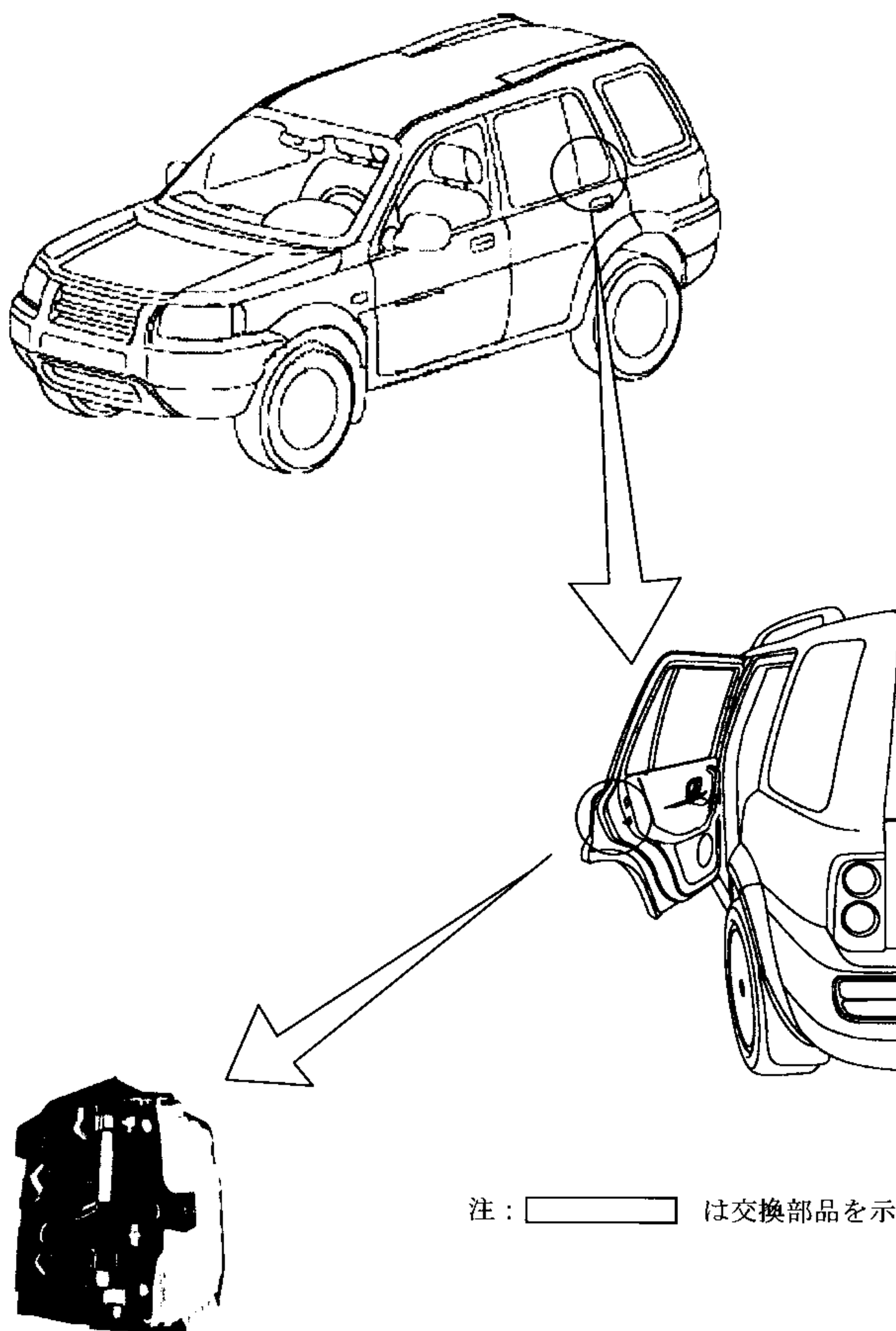


改善箇所説明図



不具合発生箇所

左後部ドアにおいて、ドアラッチの加工が不適切なため、当該ドアラッチのチャイルドプルーフロック機構（子供が誤って後部座席ドアを、車内の後部ドアハンドルで開けることを防止する装置）のレバーが円滑に作動しないことがある。そのため、左後部座席のチャイルドプルーフロックを施錠しても、車内のドアハンドルを操作するとドアが開くおそれがある。

改善の内容

対象となる車両の、左後部ドアラッチの製造番号を点検し、対象となるものは、左後部ドアラッチを良品と交換する。

識別：左後部ドアラッチの最上部の取付けボルトに白色ペイントを塗布する。